

マスマス元肥を利用

こどもの国 教室 高校会議所が参加



ジャガイモの植え付けを手伝う(提供写真)

富士宮高校会議所はこのほど、富士山こどもの国(富士市桑崎)の「里山教室・畑コーラス」に参加し、SDGs実践のオリジナル堆肥「マスマス元肥(げんぴ)」について説明し、受講者のジャガイモの植え付けを手伝った。

教室では子供たちが畑を耕し、キュウリやジャガイモなどを育てて収穫を目指す。今シーズンにはマスマス元肥を利用することから、高校会議所メンバーが参加して効果をアピールした。子供たちは興味深く耳を傾けるとともに、植え付けではメンバーと一緒に和気あいあいと手を進めた。

メンバーは「SDGs実践、持続可能な社会づくりについて、少しでも理解が深まったと思う」と報告した。